

少人数指導・習熟度別指導による研究構想

【到達目標】

- ① 基礎・基本を**習得**する力
 ② 基礎・基本を確実に**定着**させる力
 ③ 基礎・基本を**応用・発展**させる力

【習熟度別指導で育てたい力】

	G 3	G 2	G 1
各部主題 観 点	基礎・基本の習得を図るための指導法の改善	基礎・基本の確実な定着を図るための指導法の改善	基礎・基本の確実な定着と応用・発展学習を進めるための指導法の改善
関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> 算数の楽しさやよさを感じながら、進んで学習に取り組むことができる。 既習事項を日常生活の課題解決に役立てることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 算数の楽しさやよさを感じながら、進んで学習に取り組むことができる。 既習事項を日常生活の課題解決に役立てることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 進んで学習に取り組んだり発展的な問題に挑戦したりすることができる。 既習事項を日常生活の課題解決に役立てることができる。
数学的な考え方	<ul style="list-style-type: none"> 日常生活の事象と関連づけて考えることができる。 図や絵を用いて解決方法をイメージすることができる。 具体物や絵図を使って自分の考えを表現したり発表したりすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 見通しをもって課題を考えることができる。 複数の解決方法を考えることができる。 自分の考えを筋道立てて説明することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 見通しをもって、論理的に課題解決の方法を考えることができる。 多面的な見方ができ、効率的な解決方法を考えることができる。 算数のきまりを用いた説明や学習内容を一般化した説明ができる。
表現・処理	<ul style="list-style-type: none"> 計算、作図、測定、表やグラフ化などの作業が丁寧に行える。 基礎的な問題を正確に処理することができる。 既習事項を生かして、問題を解くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 計算、作図、測定、表やグラフ化などの作業が丁寧で正確に行える。 正確に問題を処理することができる。 既習事項を生かして、問題を解くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 計算、作図、測定、表やグラフ化などの作業が丁寧で正確に行える。 速く正確に問題を処理することができる。 既習事項を生かして、発展的な問題を解くことができる。
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> 数量や図形について豊かな感覚をもつことができる。 意味や性質について正しく理解することができる。 学習事項を習得することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 数量や図形について豊かな感覚をもつことができる。 意味や性質を確実に理解できる。 学習事項を定着させることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 数量や図形について豊かな感覚をもつことができる。 意味や性質を確実に理解できる。 新しい学習事項と既習事項を比べたり、関連づけたりできる。

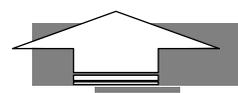
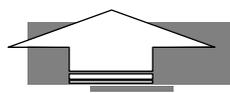
- 【学習の基本】
- 休み時間中に必要な用具を自分で準備することができる。
 - 教師の話や指示、友達の発表をよく聞くことができる。
 - 自分の考えを進んで発表することができる。
 - ノートに自分の考えを書いたり、見やすくまとめたりすることができる。
 - 課題に対して、最後まで粘り強く取り組むことができる。

【少人数指導で育てたい力】

※少人数部会の「育てたい力」は、どの児童にも身につけさせたい最低限度の力を示しています。

少人数指導部会テーマ	低学年における基礎・基本の習得と確実な定着を図るための指導法の改善	
	関心・意欲・態度	数学的な考え方
<ul style="list-style-type: none"> 算数の楽しさを感じながら、様々な算数的活動に取り組むことができる。 既習内容を日常生活に役立てることができる。 		<ul style="list-style-type: none"> 操作活動や体験を通して、考えることができる。 図や絵を用いて、解決方法をイメージすることができる。 具体物や絵図を使って、自分の考えを発表できる。
	表現・処理	知識・理解
<ul style="list-style-type: none"> 計算や測定などの作業が丁寧に行える。 基礎的な問題を正確に処理することができる。 既習事項を生かして、問題を解くことができる。 		<ul style="list-style-type: none"> 数量や図形について豊かな感覚をもつことができる。 意味や性質について理解することができる。 学習事項を習得し、定着させることができる。

- 【学習の基本】
- 休み時間中に指示されたものを自分でそろえることができる。
 - 教師の話や指示、友達の発表をよく聞くことができる。
 - 自分の考えを友達に聞こえるようにはっきり話すことができる。
 - ノートをていねいに使ったり、自分の考えを書いたりすることができる。
 - 集中して学習に取り組むことができる。



【研究の視点】

指導計画の工夫

指導方法及び指導過程の工夫

評価の工夫